



幼児・児童と大学生が交流し、読書の魅力を伝える読み聞かせイベントを開催 追手門学院大図書館と茨木市教育委員会が共創企画を実施！

追手門学院大学（大阪府茨木市、学長：真銅正宏）の図書館は2026年9月6日（日）、茨木市文化・子育て複合施設「おにクル」にて、茨木市教育委員会との共創企画として、幼児から小学校低学年の子どもとその保護者を対象とした読み聞かせイベント「OIDAI 生と楽しむ！おはなしの国への冒険」を開催します。

本イベントは、本学と茨木市教育委員会が双方の持つ独自資料を互いの電子図書館で公開することを目的に締結した「独自資料の電子書籍化と情報共有のための協定」を契機として、相互の様々な交流を継続的に重ねた中で実現した、新たな連携企画です。

学生が日頃の図書館活動で培った経験を地域社会に還元し、本を通じて大学と地域コミュニティを繋ぐ架け橋となることを目指します。



当日に向けて話し合う学生

本イベントを実施する図書館の学生サポーター「OIDAI Biblio Connect」は、2025年10月に有志の学生によって結成されました。「こんな本を読みたい」や「こんなイベントがあったら面白い」といった学生のアイデアをもとに、図書館司書（コンシェルジュ）と連携しながら、おすすめ本の選書・POP作成やテーマ展示の設営、読書イベント・ワークショップなどの企画・運営に取り組んでいます。3回目のイベントとなる今回は、初めて学外の公共図書館にて地域交流を促す企画を実施します。

当日のプログラムは、楽しい手遊びなどのアイスブレイクからスタートします。読み聞かせでは、大きな絵本を複数人の学生が役割を分担して読み聞かせる「大型絵本の読み聞かせ」や、子どもたちが一緒に声を出したり体を動かしたりして楽しめる「参加型の絵本読み聞かせ」を実演して会場を盛り上げます。プログラムの締めくくりには、当日読んだ本の紹介や、子どもたちと学生がフランクに触れ合える自由交流の時間も設けています。

地域図書館での活動は、学生自身の人間的成長や地域貢献への意識向上につながる貴重な機会となっています。今後も「OIDAI Biblio Connect」は、大学内にとどまらず、地域と大学の図書館が強固に連携しながら、地域社会および子どもたちへの読書推進活動を積極的に展開していきます。

【イベント詳細】

- 日時：2026 年 9 月 6 日（日）10:30～11:10（約 40 分）
- 場所：茨木市文化・子育て複合施設「おにクル」2 階 おはなしのいえ
- 対象：幼児～小学校低学年の子どもとその保護者
- 入場料：無料
- 実施主体：追手門学院大学図書館「OIDAI Biblio Connect」

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課

TEL：072-665-9166 織田・所